

## 公式 (反復試行)

$A$  の確率を  $p$  , その余事象の確率を  $q$  とする。  
(必然的に  $q = 1 - p$  となります)

$n$  回繰り返したとき、 $A$  が  $r$  回起こる確率は

$${}_n C_r p^r q^{n-r}$$

(ただし  $p^0 = 1, q^0 = 1$ )

# (反復試行) 言葉で書いた方が分かりやすいかも

